

シルバー連合

おおいた

No.
16



孔雀文馨 表



孔雀文馨 裏

大分県連合の重点

- シルバー事業活性化に向けた企画提案型事業の推進
- 事故「ゼロ」を目標とした安全・適正就業推進事業の推進
- 会員増強に向け、年間を通じてのシルバー事業普及啓発活動の展開
- 一般労働者派遣事業への本格的な取組み



社団法人 大分県シルバー人材センター連合会

〒870-0026 大分市金池町一丁目1番1号 大交セントラルビル 5階

TEL 097-540-6313 FAX 097-540-6315

文化財シリーズ

国宝、県重要文化財等々

大分県には全部で4つの国宝があります。

- ①宇佐神宮本殿(宇佐市)
- ②孔雀文磬(工芸品・宇佐神宮の宝物館に展示)
- ③富貴寺大堂(豊後高田市)
- ④臼杵摩崖仏(臼杵市)

今回の表紙は、大分県内にある国宝の一つである「孔雀文磬」を紹介します。「磬」は中国から伝わったもので、磬架にかけて、お坊さんたちがお経を唱える時に叩いて鳴らす道具です。鉄製や銅製のものが一般的です。この「孔雀文磬」は銅製の鑄造品で、中央に蓮の花の形をした撞座(叩く部分)、その左右に羽を拡げて向き合う二羽の孔雀の文様がほどこされています。裏面には漢字の銘文があり、「祐清」というお坊さんが、鎌倉時代の承元三年(1209年)に京都で鑄造したこの磬を、宇佐神宮の境内にあった弥勒寺の金堂に奉納したことが銘記されています。

八幡神は平安時代の初めに宇佐から京都の男山に分霊され、石清水八幡宮として朝廷の崇敬を受けていました。「祐清」とはこの石清水八幡宮の別当(最高責任者)の田中祐清と考えられています。彼は宇佐神宮弥勒寺の講師(最高責任者)も務めていました。この「孔雀文磬」は工芸品として優れているだけでなく、宇佐神宮、弥勒寺、石清水八幡の歴史を知るうえで貴重な美術工芸品です。

注)「孔雀文磬」の写真は個人所有(著作権)の関係から転載はお断りします。



- 3 平成21年度 連合会通常総会の開催
- 3 平成21年度 連合会役員名簿
- 4 加耒常務理事兼事務局長 就任あいさつ
- 4 平成21年度 事業計画
- 5 職業安定部長就任あいさつ
- 5 「杵築市シルバー人材センター」のご紹介
- 5 平成21年度 シルバー人材センター役職員交替
- 6 平成21年度 企画提案方式事業実施一覧
- 7 平成21年度 緊急雇用創出事業実施一覧
- 8 シニアワークプログラム事業について
- 10 シニア就業支援プログラム事業
- 11 「全シ協定期総会決議」に係る要請行動
- 12 センターだより
- 14 安全エッセイ紹介
- 15 安全標語入選作・編集後記
- 16 平成21年度 会員名簿

平成21年度 連合会通常総会の開催

平成21年5月29日(金)に大分市の「大分第一ホテル」において、平成21年度通常総会が開催されました。

安東会長のあいさつの後、来賓として大分労働局職業安定部深井職業対策課長、大分県商工労働部光永参事、大分市商工農政部吉田部長の方々よりご祝辞を頂きました。

定款に基づき安東会長が議長に就任し議事に入りました。

平成21年度通常総会 団法人 大分県シルバー人材センター連合会



安東会長

第1号議案

「平成20年度事業報告について」

第2号議案

「平成20年度収支決算及び監査報告について」

第3号議案

「平成21年度事業計画(案)について」

第4号議案

「平成21年度収支予算(案)について」

第5号議案

「役員を選任(案)について」

を上程し、事務局説明の後、質疑を受け、全ての議案が満場一致で原案のとおり議決されました。

議長降壇をもって平成21年度の通常総会は盛会のうちに終了しました。

深井職業対策課長



光永参事



吉田部長



平成21年度(社)大分県シルバー人材センター連合会役員名簿

役員職名	氏名	現在所属団体とその役職
会長	安東 保	(社)大分市シルバー人材センター理事長
副会長	大塚 利男	(社)別府市シルバー人材センター理事長
理事	小笠 澄夫	(社)日田市シルバー人材センター理事長
理事	小嶋 敬吾	(社)佐伯市シルバー人材センター理事長
理事	清原 吉春	(社)宇佐市シルバー人材センター理事長
理事	太田 秀彦	(社)中津市シルバー人材センター理事長
理事	浅井 幸一	(社)国東市シルバー人材センター理事長
理事	都甲 昌叡	(社)豊後高田市シルバー人材センター理事長
理事	獅々賀福生	(社)由布市シルバー人材センター理事長
常務理事	加禾 正年	(社)大分県シルバー人材センター連合会事務局長
監事	関谷 明運	(社)豊肥地域シルバー人材センター理事長
監事	神田 貞夫	(社)臼津地域シルバー人材センター理事長

就任あいさつ

シルバー人材センターを取り巻く情勢は、昨年後半からの景気の低迷による影響もあり、これまで右肩上がり伸びていた事業量も、平成20年度実績は対前年度実績を下回り今年度も対前年同月実績を下回っているところ です。

一方、シルバー人材センター会員数は、高齢化社会が進展するなかで景気低迷に伴う雇用情勢の変化もあり、また、国のシルバー人材センター活性化計画（会員数100万人目標）の推進等により増加傾向で推移しています。

このような中、シルバー人材センター事業は今大きな局面を迎えており、「会員は増加したが仕事が無い」状況では、利用者の期待に応えられず、シルバー人材センターの存在価値も問われるところ です。

これらを打破するには、現状を認識し、センター事務局と会員が一体となり知恵を出し、地方自治体の援助に頼るだけでなく、自主・独自事業の開発、



加来 正年

（かく まさとし）

常務理事兼事務局 局長

（社）大分県シルバー人材センター連合会

就業先の開拓、国の新規事業の活用等により財政基盤を確立し、地域の方々に喜ばれるセンターとなるのが重要と思われ ます。

私は平成19年4月に連合会に採用され3年目を迎えていますが、「センターあつての連合」を肝に銘じ、また、「困難を乗り越えれば未来がある」を目標に、センターと一体となった業務運営に当たり、一歩でも前進するよう微力ながら取り組んでまいりますので、よろしくお願 い申し上げまして就任に当たってのごあいさつといたします。



平成21年度事業計画

① 企画提案型事業

「教育支援」「子育て支援」「介護支援」「環境改善支援」の分野において、大分県が策定している「大分県総合計画」に沿い、事業推進の中核的人材やリーダーの育成に取り組み、県下シルバー人材センターの活性化に努める

② 一般労働者派遣事業

適正就業の徹底・維持を進めるにあたり、「雇用マガイ」就業の防止に向け、派遣事業への移行並びに高齢者の多様なニーズ等に応えるため、就業機会の拡大策として積極的に推進する

③ 安全・適正就業推進事業

安全就業対策、安全意識高揚策等を講じ、安全・適正就業の促進を図る

④ 普及啓発促進事業

地域におけるシルバー人材センターの存在・役割評価を高めるために、普及啓発促進月間の取り組みや年間を通じた普及啓発活動に努める

⑤ 交流研修事業

魅力あるシルバー人材センター事業の取り組みにあたり、役員研修や会計・経理担当者研修、

先進地視察研修などによるスキルアップに努める

⑥ 調査研究事業

新たな事業展開等、シルバー事業活性化計画への取り組みのための環境整備を図る

⑦ 指導相談事業

適正かつ効果的な事業運営を推進するため、助言・意見交換を実施する

⑧ センター設置促進事業

関係機関と調整を図り、センター未設置町村に対する設置勧奨に努める

⑨ 緊急雇用対策事業

就業機会を確保するため、就業開拓や情報収集に努める

⑩ シニアワークプログラム事業

高齢者の再就職に向けた技能習得のための講習等を実施する

⑪ シニア就業支援プログラム事業

雇用・就業や社会参加を希望する高年齢者を対象として、地域のネットワークと連携・協力したワークショップの実施、就業ニーズと人材ニーズとのマッチング等々により再就職の支援を図る

職業安定部長就任あいさつ

シルバー人材センター並びに会員の皆様におかれましては、益々御清栄のこととお喜び申し上げます。

7月24日付けで大分労働局職業安定部長を拝命いたしました安蒜でございます。よろしく申し上げます。

着任以来、県内の豊かな自然、温泉、海の幸、山の幸など様々な大分の魅力を感じ、大分で仕事をしていくことに楽しみを感じております。

さて、少子高齢化が急速に進行する中、将来にわたって地域の経済社会の活力を維持するためには、高齢者が長年培ってきた豊富な知識や技能経験を活かし、できる限り経済社会の担い手として活躍していける環境を整備していくことが重要となっています。

このような状況の中、国では、平成21年度から4年間を対象に新たな「高齢者等職業安定対策基本方針」を策定するなど、高齢者等の雇用の安定の確保、再就職の促進及び多様な就業機会の確保を図ることとしております。

シルバー人材センターにおかれましては、新たに開始された教育・子育て・介護・環境分野での「企画提案方

大分労働局
職業安定部長
安蒜 孝至
(あんびる たかし)



式による事業」や「シルバー人材センター充実化推進事業」など、変化する社会のニーズに応じた事業の実施により、地域社会へ大きく貢献されているところであります。

今後、団塊世代が高齢期を迎える中で、高齢者が生涯現役で社会参加することが求められており、高齢者の多様な社会参加の受け皿として、シルバー人材センターの役割は一層期待されていくものと考えております。

大分労働局といたしましても、国の方針を踏まえ、シルバー人材センター事業が地域社会に根ざした事業として益々発展していくよう事業を推進してまいりたいと思います。

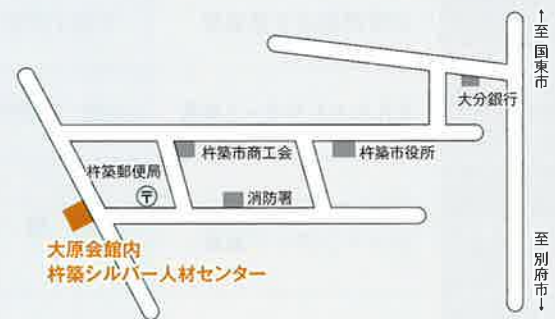
最後になりますが、シルバー人材センターと関係者の皆様の御活躍と御健勝を祈念しまして、あいさついたします。

「杵築市シルバー人材センター」のご紹介

「杵築市シルバー人材センター」として平成21年4月1日より連合会の正会員となりました。あわせて、「杵築市」も賛助会員になりました。

理事長 吉田 正男 事務局長 門岡 俊一

所在地 〒873-0002 杵築市大字南杵築1678番地
電話.0978-62-5677
FAX.0978-62-5699



平成21年度 シルバー人材センター 役員交替

各シルバー人材センターの理事長、事務局長に異動がありました。

シルバー人材センター名	役職	新任者	旧任者
(社)佐伯シルバー人材センター	理事長	小嶋 敬吾	上野 熊夫
(社)中津シルバー人材センター	理事長	太田 秀彦	福田 雅文
(社)中津シルバー人材センター	事務局長	清水 信	太田 秀彦
(社)白津地域シルバー人材センター	事務局長	三原 信一	薬師寺繁男
(社)国東シルバー人材センター	事務局長	瀬田 和夫	清末 敬徳
(社)豊肥地域シルバー人材センター	理事長	関谷 明運	田中 啓信
(社)豊肥地域シルバー人材センター	事務局長	川野 信行	武藤 英敏

平成21年度

企画提案方式事業実施一覧

センター名	事業名	事業分野	事業内容
連 合 会	シルバー人材センター 活性化人材育成事業	子育て 教 育 環 境 介 護	4分野のリーダー会員養成研修
			前期、後期の2回開催
			6日間の4時間研修
			各センター3名対象
大分市SC	軽度生活援助事業	介 護	外出援助・洗濯等援助
			庭、庭木の手入れ
			屋内整理、整頓
臼 津 地 域 S C	活き生きシルバー 地域サポート事業	介 護	ケアマネージャー説明会
			バリアフリー改修工事受注
	活き生きシルバー 子育てサポート事業		子育て教育
佐 伯 市 SC	中心市街地活性化事業	子育て・ 教育・環境	子育て相談（読み聞かせ教室） 固形石鹸の作り方・布草履の作り方
	「さいきの茶の間」 介護予防事業	介護・環境	集える場を提供 健康体操、手芸品作り、講話・地域との連携、交流を図る
豊 肥 地 域 S C	次世代教成支援事業	子育て教育	学童クラブ開設 宿題、工作、パソコン指導・遊びを通じた交流
	さんちゃんサポート事業	介護・子育て	生活援助（通院付き添い、屋内外整理整頓） 子供一時あずかり
国 東 市 SC	「仏の里」 クリーンアップ事業	環 境	有機堆肥製造、販売
			大豆、黒豆生産、販売
			味噌製造、販売
豊 後 高 田 市 S C	古の里農業 生き生き事業	教育・環境	児童の農業体験（種まき、草取り）
			そば植え付け
			シルバー農園による生産、販売



講習風景



松田 順子 先生



山岸 治男 先生

平成21年度

緊急雇用創出事業実施一覧

(社)大分県シルバー人材センター連合会

受注件名	高齢者就業支援事業委託業務	事業内容	就業開拓（高齢者の就業機会の確保）
------	---------------	------	-------------------

(社)大分市シルバー人材センター

受注件名	緊急雇用庭園・樹木管理委託事業 緊急職業能力開発校環境設備委託業務 高等技術専門学校環境設備委託業務 自転車等駐輪マナーアップ啓発業務委託	事業内容	除草作業 剪定・運搬作業 左官・ブロック・タイル張 駐輪場啓発業務
------	--	------	--

(社)臼津地域シルバー人材センター

受注件名	消防火災報知器設置状況調査業務 市道関連竹伐採業務 公園除草業務 県柑橘試験場除草業務	事業内容	家庭訪問調査 竹材伐採業務 公園内除草業務 試験場内除草業務
------	--	------	---

(社)中津市シルバー人材センター

受注件名	中子委第1号緊急雇用創出事業中津市公立保育所環境整備事業委託業務 緊急雇用第1号公園緑地草刈等委託業務 緊急雇用第2号公園トイレ清掃委託業務 第1号幼稚園・小中学校樹木剪定等委託業務 林緊委第1号中津市公共水路、ため池清掃維持事業委託業務 中本財委第1号緊急雇用対策本部耶馬溪支所市有財産管理（草刈）委託業務 道緊委第1号環境美化整備委託業務	事業内容	保育園内整備 公園内草刈 トイレ清掃 小中学校内樹木剪定 林道水路清掃 耶馬溪支所草刈 道路環境美化整備
------	---	------	--

(社)豊肥地域シルバー人材センター

受注件名	岡城址南面の里山林健全化推進事業 平成21年度ごみ等不法投棄除法事業 山里環境整備事業	事業内容	草・竹の伐採・柵積み・清掃 不法投棄によるゴミ除去作業 通学路沿線の環境整備
------	---	------	--

(社)豊後高田市シルバー人材センター

受注件名	健康交流センター「花いろ」環境整備 公園内清掃業務 市道草刈作業 工業団地内の草刈	事業内容	花植え替え等の花壇の設置 市内各公園の清掃及び剪定 観光道路の草刈美化 中核工業団地内の草刈環境美化
------	--	------	---

平成21年度

シニアワークプログラム事業について

シニアワークプログラム事業は、国の委託を受け、雇用就業機会の確保を促進することを目的とし、健康で働く意欲の旺盛な高齢者に対して、各種講習会を開催することにより一般労働市場で必要な技能・知識を取得していただき、地域の事業主団体やハローワークとの連携のもと合同面接会を実施するなど、高齢者に就職・就業の機会を提供する事業です。

講習は（社）大分県シルバー人材センター連合会及び各地域のシルバー人材センターが実施する長期講習・短期講習を計画しています。

平成20年度の各講習の実施状況をみてみると、長期講習では「ホームヘルパー養成研修」、「警備業務」、「造園業務講習」「子育て支援・高齢者家事援助講習」等24回開催し、422名の方が修了しました。また短期講習は、「介護業務講習」、「剪定講習」、「住宅・施設管理講習」、「育児・



家事援助講習」等18回開催し386名の方が修了しました。

平成21年度は、平成20年度の実績を踏まえながら地域労働市場の把握と分析に基づき、各地域のシルバー人材センターとの協議により、長期講習22回、短期講習7回を実施しています。

さらに、技能講習修了日には、各業種団体、事業所、施設等のご協力をいただき、ハローワークと連携し、合同面接会を開催しています。



平成 21 年度

(社)大分県シルバー人材センター連合会が実施する

講習会の
ご案内

連絡先 (社)大分県シルバー人材センター連合会 TEL (097) 540 - 6313

◆資格取得や技能・知識を身につけ、就職・就業を希望する方

訪問介護養成研修 ホームヘルパー 2 級課程	
県内 4 地域 定員各 25~30 名 1 日：4~6 時間(25 日間)	
大 分 市	6 月
豊後大野市	7 月
佐 伯 市	9 月
中 津 市	11 月

警 備 業 務	
県内 3 地域 定員各 20 名 1 日：4 時間(11 日間)	
大 分 市	8 月
別 府 市	9 月
中 津 市	10 月
大 分 市	1 月

平成 21 年度

各地域シルバー人材センターで実施する

講習会の
ご案内

連絡先 該当シルバーセンター人材センター

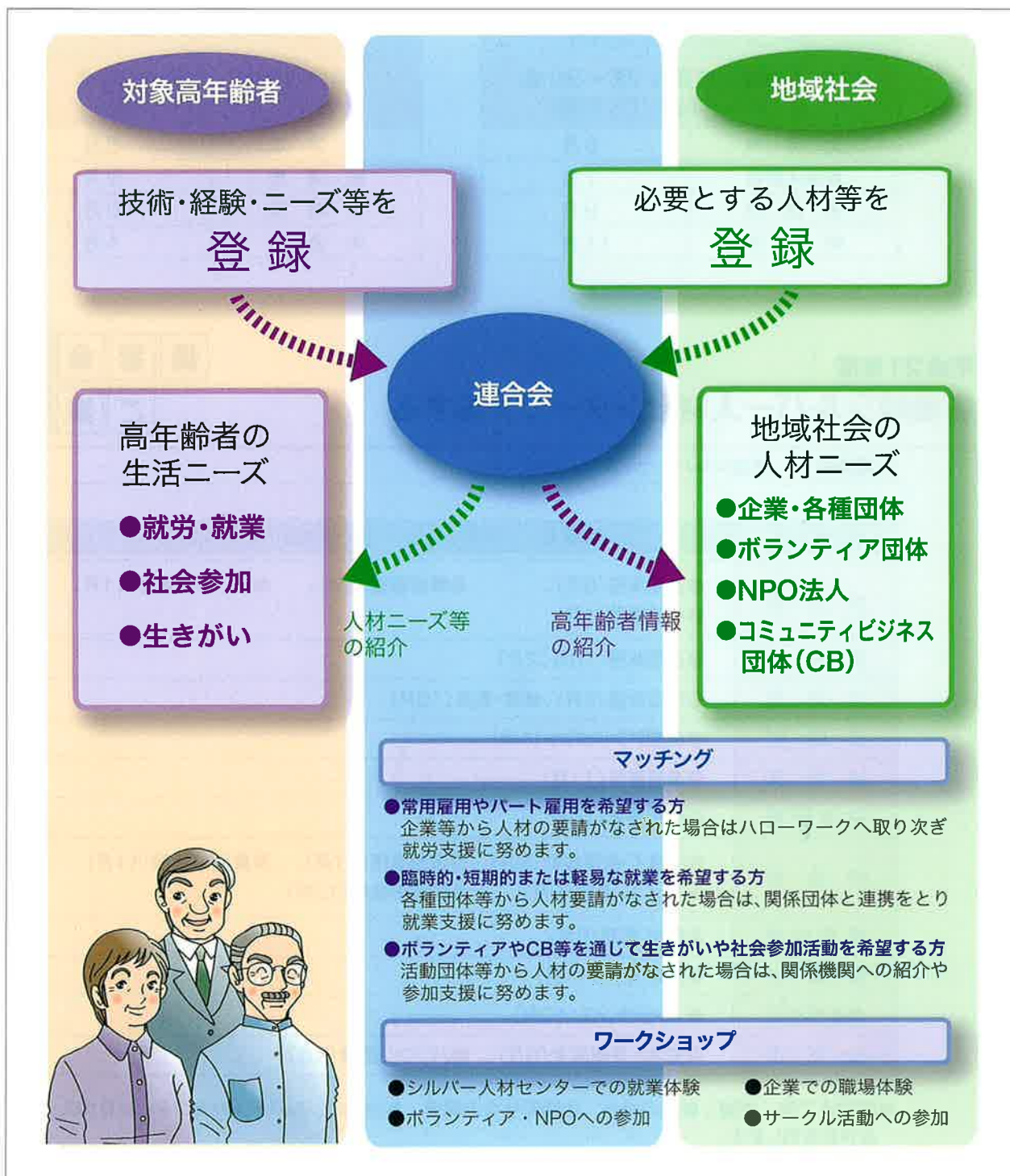
センター名	講習名	講習は 5 日~ 15 日間程度 (実施月は予定)
大 分 市	●造園業務(6月)、 ●手芸講習(1月)	●筆耕講習(6月)、 ●パソコン講習(11月)
別 府 市	●造園業務(10月、2月)	
中 津 市	●生活支援(9月)、表具・表装(10月)	
日 田 市	●造園アシスタント(1月)	
佐 伯 市	●造園業務(11月)	
臼 津 地 域	●剪定講習(10月)	
宇 佐 市	●子育て・家事援助(9月)、 ●パソコン基礎(6月)	●造園業務(11月)、 ●農作業管理(11月) ●緑地帯維持(12月)
豊 肥 地 域	●剪定・園芸(6月)	
国 東 市	●剪定・草刈(11月)	
豊 後 高 田 市	●メンテナンス(10月)	
由 布 市	●庭木と果樹剪定(6月)、	●パソコン基礎(9月)

※講習終了後、就職・就業の相談、合同面接会の開催、各地域のシルバー人材センター会員加入のお世話を致します。

※受講料はすべて無料です。

シニア就業支援プログラム事業

雇用・就業や社会参加を希望する高齢者（55歳以上）を対象に地域の関係機関で構成するネットワークと連携・協力したワークショップの実施や、高齢者の就業ニーズと企業等の人材ニーズとのマッチングを行うことにより再就職等の支援を目的とした事業です。



「全シ協定期総会決議」に係る 要請行動

(社)全国シルバー人材センター事業協会の平成 21 年度定期総会が 6 月 11 日に開催されました。

この総会において「シルバー事業運営のため、国・都道府県及び市区町村に対し経費の補助や公共サービス部門でのシルバー事業の活用などに特別な配慮などの支援、協力をお願いする」決議が採択されました。

全シ協においては、厚生労働省はじめ国会議員等関係機関に対し、この決議書により要請を行いました。大分県連合会におきましても、7 月 14 日に安東会長が大分労働局永井職業安定部長並びに大分県米田商工労働部長を訪問し、大分労働局長、大分県知事に対し、シルバー事業発展に向けての支援・協力を要請しました。



大分県商工労働部長への要請



大分労働局への要請